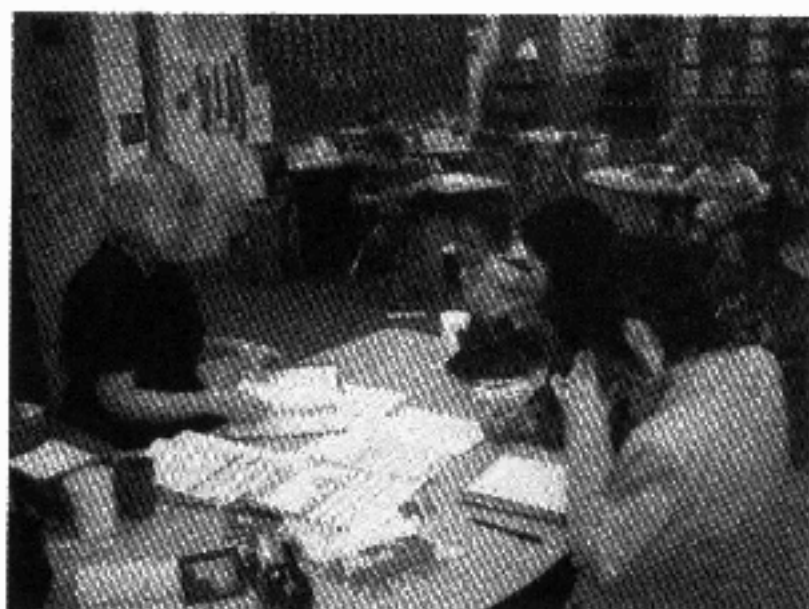
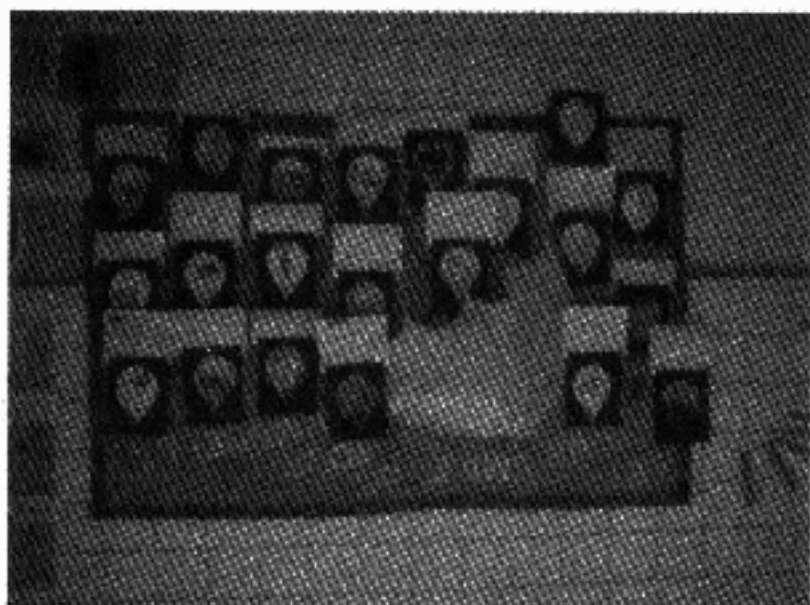




1stの子どもたちが作った壁面掲示
魔法のつえやひまわりの花が飾られています



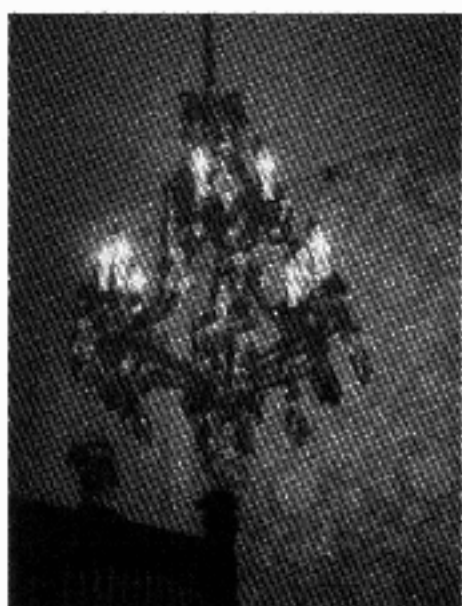
低学年の子どもたちへのコミュニケーションスキルの育成についてインタビューしました
言語、会話と分けるのではなく、「話すための言葉」の学習だと強く主張されていました



2ndの子どもたちの壁面掲示
雨に自分たちのくらしを重ねて環境問題を考えています。考えの集成をうまく飾りに生かしているなど感心しました



前日の折り紙講習会? の副産物
校内のあちらこちらに「ピカチュウ」が...



UNCWのレセプションホールにて
夕刻よりレセプション
市内の高級住宅街にあり
大学の施設と言うよりも迎賓館!



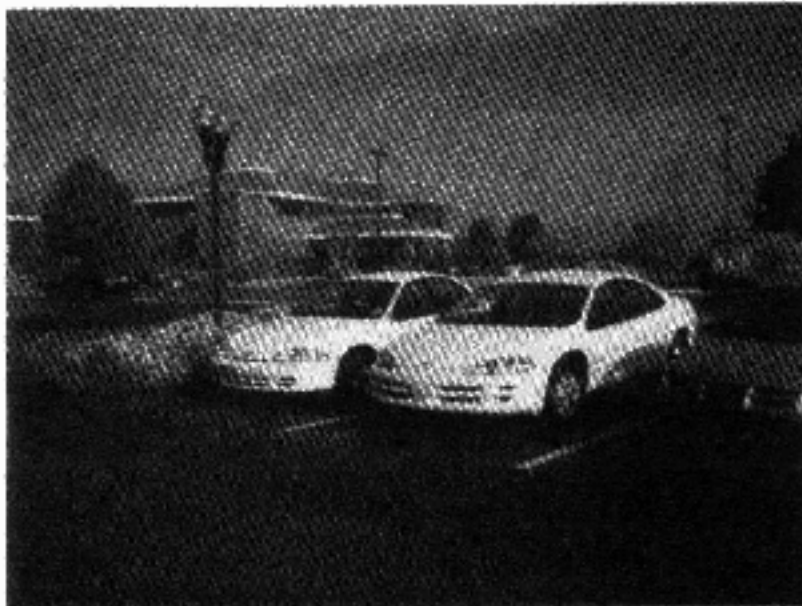
夕闇の中にライトアップされたホールの外観
丁重にもてなされ、恐縮してしまう



Prof. Walkerを囲んで
いつもにこやかに接してくれました
私の稚拙な英語に丁寧に答えてくれて助かりました



館内の壁面を飾る壁画
重厚なムードです



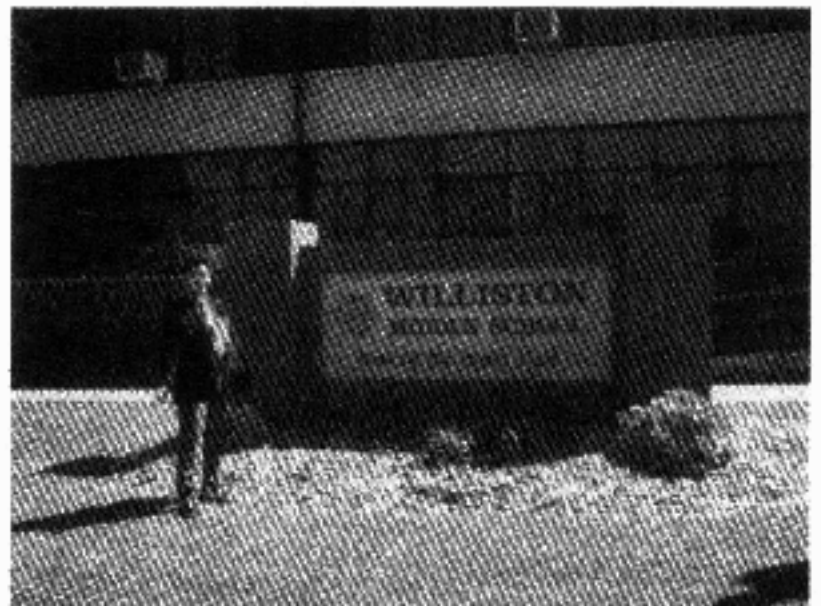
平成12年3月31日
今日は我々がまだ訪れていないWilmingtonの
小・中・高校を巡回する予定です



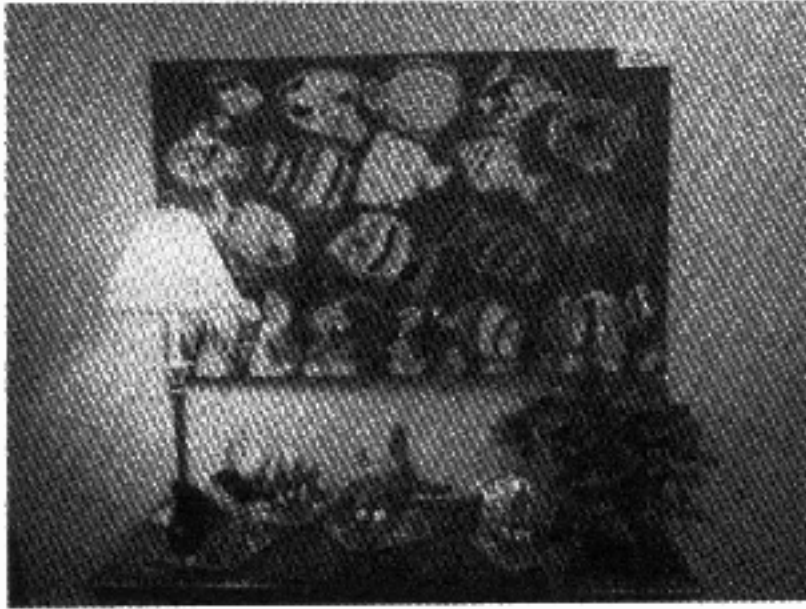
最初に訪れたのはWILLISTON MIDDLE SCHOOL



スペイン語圏からの移住者のための
コミュニケーション授業を見学しました



校名の下に書かれているようにフットボールが
盛んな学校の様です
(Mighty Tigersは同校フットボールチームの
ペットネームです)



2校目に訪れた
HOLLY TREE ELEMENTARY SCHOLL
カラフルな子どもたちの作品が
出迎えてくれました



この学校は地元の企業やUNCWと様々な提携を
結んで教育活動を展開しているそうです



日本的に解釈すれば「学校教育計画」「学校要覧」
となるのですが、ここでは小学校そのものを
どう運営するかも研究をされているようです



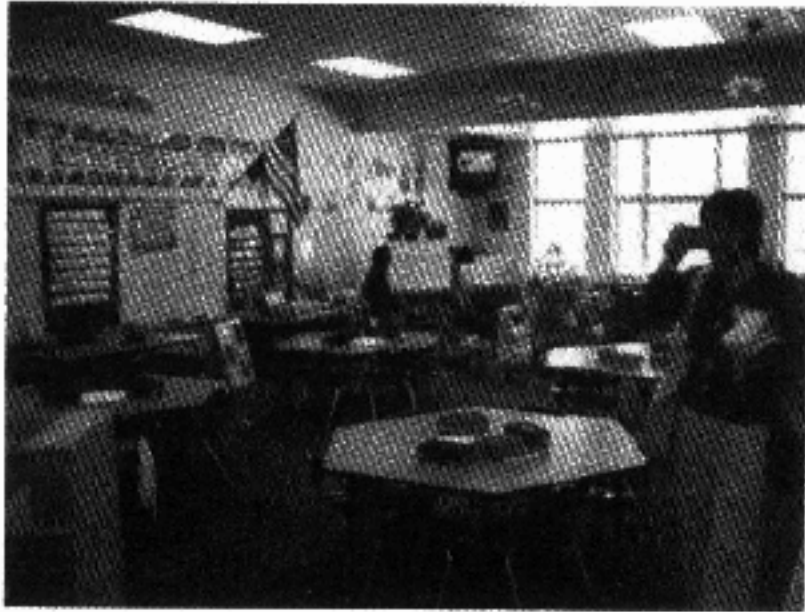
メディアセンター（図書館）
書籍の管理だけではなく、総合的情報サービス
センターとしての役割を担っています



コンピュータ教室
マッキントッシュが30台ありました
インターネットには常時接続しているそうです



ランチルーム
セルフサービスで個人会計システムの様です
（IDカード）
食事の様子はどこの学校も楽しそうです



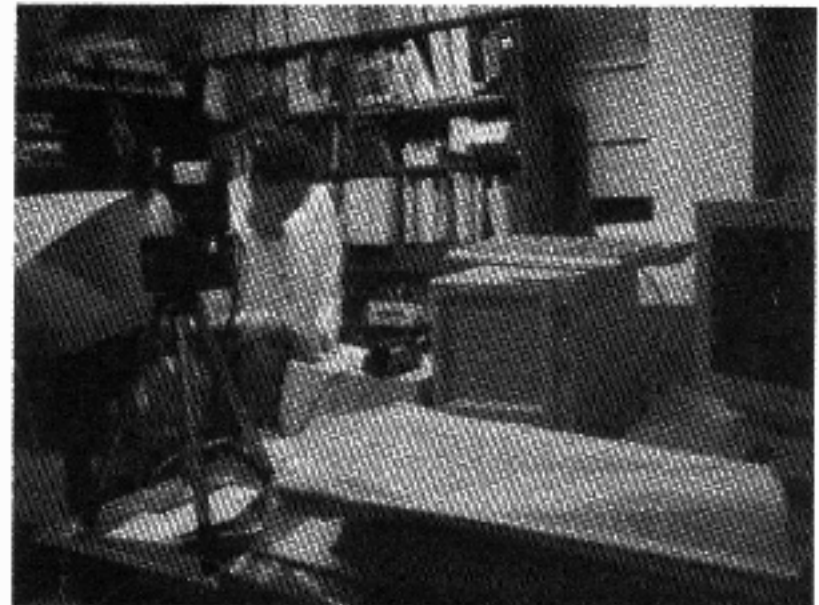
3rd コミュニケーションの授業
 教室には、子どもの机と教壇を取り囲むように、
 リラックススペースや読書のためのリーディング
 ゾーンなどゆとりのスペースがありました



現地で見かけたどの小学校も例外なく
 「平屋建て」でした
 ゆったりとした土地事情からでしょう



NEW HANOVER HIGH SCHOOL
 図書館
 ここは古いスタイルの構造でした



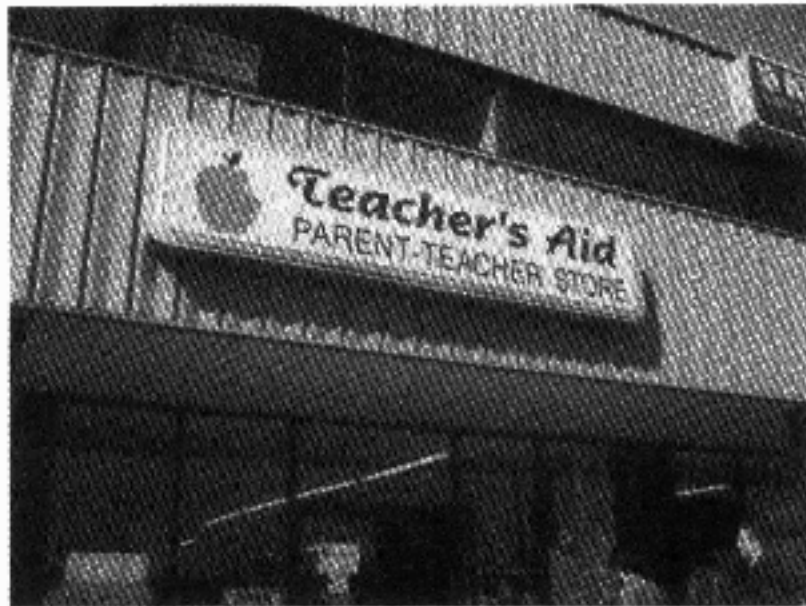
図書館内のラボ
 館内に併設するコンピュータブースの
 メンテナンスをしているところです
 学生の中から希望するものが
 アシスタントとして活躍しています



Assistant Principalsの女性と共に



歴史のある学校らしく、この建物も創設当時は
 高校の校舎ではなかったようです



Teacher's aid (先生の為の店)
市内に1件ありました
様々な掲示用ポスター、教室で使うちょっとした
小道具などが所狭しと並んでいます



キャラクターものや動植物ものといったように、
黒板で使うものから個人に配付して使うもの
まで様々です



Williamson E. S. のMrs. Child宅で
Pig Picking Party
その名の通り子豚の丸焼きがメインディッシュ!
アメリカのホームパーティーを楽しみました



Wilmingtonは東海岸に位置するので、
夕日が内陸部に向かって沈みます
この夕日は滞在中はじめて見た、
川面に映るすばらしい景色でした



平成12年4月1日~2日
週末は1泊2日のホームステイでした



ステイ先のMr. Damian Whalen
高校のカウンセラーをしています
自宅裏が、市立のゴルフ場公園になっていました



ショッピングモールにて
どんなものでも大量に購入すると破格の安値です



ありとあらゆるものが1個単位から
貨物コンテナ1台分までの単位で
値段が付いていました



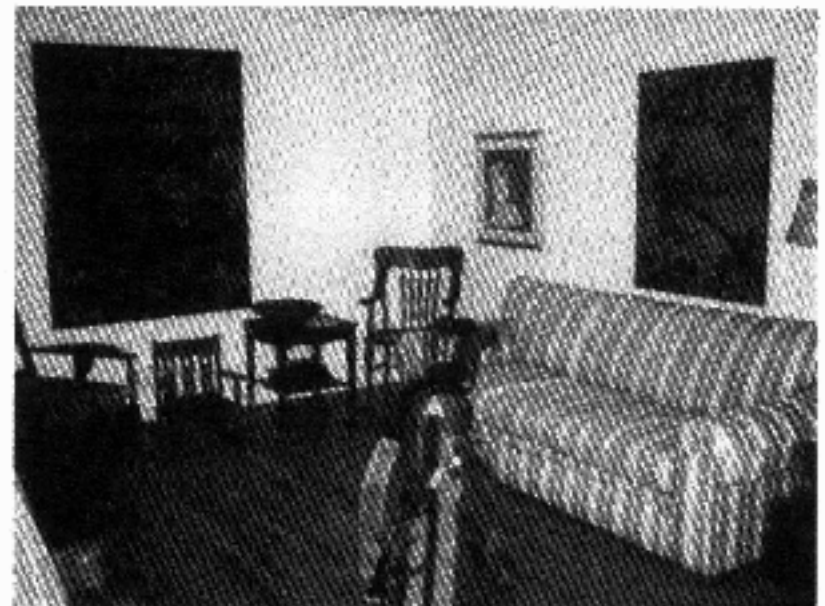
瓶詰め、缶詰、乾燥させたものなど保存できる
ものから生鮮食料品まで大量に購入していく
人が大勢いました



中には建設工事で使用するような
大型のパーナーやハウスマンテナンスの
道具なども販売されていました



ショッピングモールは隅から隅まで回る
だけで1日かかりそうです



Mr. Damianの自宅にて アンティークのゴルフ
クラブ、モダンアート、アンティークタイプ
ライターなどが趣味のようです。日本にも数年留学
していたので、陶器や木製食器などもありました



アフリカの民族工芸品
マスクだけでもかなりの数が飾られていました



アンティークデコイ
彼は古いものが大好きです
「仕事も大切だけれど、人生をエンジョイすることはもっと大切」と言っていました



Mr. Damianの友人が書いた絵画
鮮やかで、薄暗くした部屋の照明に
くっきりと浮かび上がっていました



アンティークゴルフのコレクション
クラブだけでなくボールや書籍なども豊富でした



自宅の裏庭にて
早朝からカージナル、ブルーージェイ、リスなどが
やってきてえさをついばんでいます



デッキには温泉（掘り当てたらしい…）の
ジャグジーが
ゆったりと過ごせました
やっぱり風呂はいいものです



4LDKの平屋建てには2匹のシェパードと彼一人という贅沢な暮らしです



多趣味な彼は、ボランティアで野良猫 (wild cat) を捕まえて保護したりもしていました



平成12年4月3日～4日
州都Roleignへ移動しました
このツアーも大詰めです



Exploris M. S. というチャーター
スクールを訪問しました



子どもたちの自主性とパーソナリティーを重視した教育が行われていました
評価はポートフォリオ式でした



私立の科学博物館に併設 (同一敷地) して建てられています



3日午後から州の教育委員会オフィスを
訪問しました



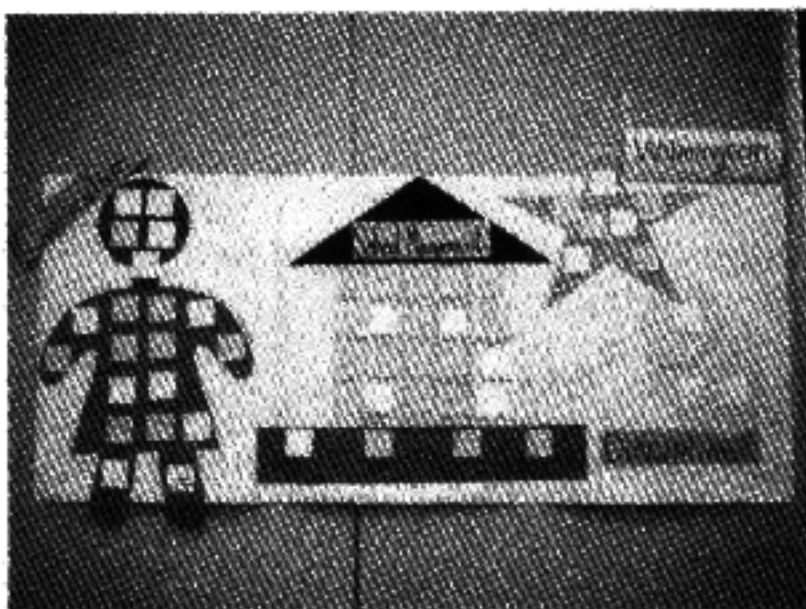
教育改革に大変力を入れているらしく、
比較的低層ビルが多い州都の中でも
目立つ立派なビルでした



州の教育政策
主に一斉テストやコンピュータスキルの方針に
ついて熱心に説明していただきました



Student Accountability
日本にはなかなかストレートにはなじまない
表現かもしれません



平成12年4月4日
NCのスタッフと今回の訪問に関する
サマリーミーティングを開きました



Wilmingtonグループは
・ School Management
・ Culiculim ・ Discipline
の3点に要約しました



徳島エリアから参加の先生たちと共に
阿波踊りも楽しみました



「見たまま感じたまま」を主眼において過ごしましたが、現地スタッフも同行したスタッフも環境は違えども教員同士ということから大変実りの多い研修になったと感じています